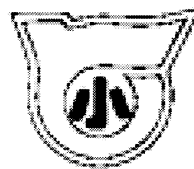


学校だより



令和2年度 7月号 7月1日

7月に入りました。例年ですと一学期も残すところ20日余りになるはずですが、今年度は、一学期を振り返った時点です。先週は、企画委員会を中心に、朝のあいさつ運動を行いました。「目を見て挨拶をしましょう」「元気よく挨拶をしましょう」この取組を通して、子供たちだけでなく、家庭や地域へとあいさつの和や、心の和が広がっていくことを願っています。

学校は勉強するところ、ルールを学ぶところ

桃李ナビ2ページ目にありますように、今年度の目指す学校像は、楽しい学校・学級【安全・安心・規律】です。子供たちにとって楽しい学校になるためには、子供たちが安心して学ぶことのできる学習環境が必要です。学習環境には、学習規律や言葉づかい、人間関係づくりなど、人として生きていくために必要なルールやマナーも含まれます。これらが整えば、おのずと学習に対する意欲も湧いてくるものと思われます。目指す学校像を子供たちにもわかるように「学校は、勉強するところ、ルールを学ぶところ」というキャッチフレーズに表し、玄関前に掲示しました。

そして、安心して学ぶために、さらに必要なことは、あたたかい仲間がいるということ。いつも見守ってくれる先生がいるということ・・・。

振り返ると、そこには、いつも誰かがいました。

その人たちは、言葉づかいが丁寧で、相手によって笑顔の度合いを変えられることなく、誰にでも公平に言葉を掛けてくれる心優しい人たちでした。

私も、そういう人間になるための努力をこれからも続けていきたいと思っています。

「子育てのヒント」野口 晃男



子供たちが大人になって、桃李小学校での子供時代を振り返ったとき、こんなふうに思い出して懐かしむことができるよう、子供たちと一緒に、安心・安全で楽しい桃李小学校をつくっていききたいと思います。

物の住所を決めよう

子供たちが落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組むことができるようにするための大事な要因の一つに教室環境があります。朝、教室へ入ったとき、整然と並んでいる机と椅子を見ると気持ちが引き締まります。ロッカーの整理整頓も同様です。「物には住所があり、その住所をみんなで話し合いながら決めよう」と、まずは、教室のロッカーやファイルボックスの「物の住所決め」に取り組んでみてはどうかと思っています。例えば、ロッカーの中に収納する物の限定、ファイルボックスに収める学習ファイルの並び順など、どこに何があるかを統一して収めることで、学習の準備がスムーズになります。学習用具を取り出すときに、ロッカーやファイルボックスの中をひっくり返して探すことがなくなり、学習時間の確保にも効果があります。ご家庭でも、お子さんと、学習用具の「物の住所」について実践されてはいかがでしょうか。

